

一乗谷川： 戦国時代の城下町の遺跡を守り過去と現在をつなぐ川



撮影：2016年8月（福井県福井市城戸ノ内町・一乗谷川）

◆一乗谷朝倉氏遺跡

一乗谷は福井市の東南約10kmにあり、戦国大名朝倉氏の城下町の跡がそっくり埋められていましたが、昭和42年からの発掘調査を経て、戦国時代の城下町の原型が完全に保存された遺跡があります。

◆土木デザイン賞にふさわしい川

2004年7月、足羽川流域は記録的な豪雨に襲われ甚大な被害を受けましたが、一乗谷川の改修（1999年）により被害は軽微でした。整備後20年近く経過して、戦国時代と変わらない石積護岸と野草法面の姿は史跡公園のイメージにふさわしい風景となっています。

岡村幸二（JRRN会員）